

平成29年度 厚木東高等学校 年間指導計画

教科・科目	地理歴史・世界史研究	学年	第3学年	教科書	
		単位数	3単位	副教材	とうほう「世界史のミュージアム」

学習目標
 近現代史を中心とする世界の歴史を、わが国の歴史と関連付けながら理解させ、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。

学習方法
 授業においては板書事項をノートに記入するとともに、補足事項を書き留めるなどノートを活用していきましょう。資料特に図説や教科書に出てくる地図や写真をしっかり参照するようにしましょう。小テストや確認用プリントで知識の定着度をみながら、何度も見直しを行い、知識が確実に身に付くようにしてください。

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨	
	①	関心・意欲・態度	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	
	②	思考・判断・表現	課題を見だし、文化の多様性・複合性や現代世界の特質を多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	
	③	資料活用の技能	資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり図表などにまとめたりすることができる。	
	④	知識・理解	基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、その知識を身に付けている。	
	⑤			

評価の観点	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③資料活用の技能	④知識・理解	⑤
授業への取り組み	○				
ノートの作成	○				
小テスト	○	○	○	○	
定期テスト	○	◎	○	◎	
観点別比重	10%	20%	20%	50%	

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法
一学期	現代世界の芽生え	11	帝国主義と世界	大衆社会の出現	①欧米列強によるアフリカ及び中国などの分割に見られる帝国主義諸国の政策・その背景に関心を持ち、各国の政策の違いから生じる摩擦や各地の植民地のなかから目覚める民族自決とその歩みについて積極的に追究し取り組んでいる。 ②課題を見出し、多面的に考察している。 ③文献資料、写真、地図統計グラフなどを有効に活用している。 ④基本事項を国際環境と関連付けて理解している。	授業観察 小テスト ノートチェック 定期試験
				大衆文化の形成		
世界を分割する帝国主義						
世界の一体化と人口移動						
一学期	2つの世界大戦	17	第一次世界大戦がもたらしたもの	ドイツの挑戦とバルカン半島の緊張	①第一次世界大戦と原因や性格、影響、平和の意義などに対する関心を高める。 大戦間に発生したロシア革命・世界恐慌・全体主義への過程及びその影響についても関心を高める。 ②課題を見出し、多面的に考察している。 ③文献資料、写真、地図統計グラフなどを有効に活用している。 ④基本事項を国際環境と関連付けて理解している。	授業観察 小テスト ノートチェック 定期試験
				総力戦となった第一次世界大戦		
				ロシア革命と民族の問題		
				ウィルソンとヴェルサイユ体制		
				アメリカの繁栄と戦後の列強		
一学期	2つの世界大戦	11	民族自決を求めて	インド・中東の民族問題	①第一次世界大戦後に本格化するアジア地域の民族・独立運動の原因過程及びその影響についても関心を高める。 ②課題を見出し、多面的に考察している。 ③文献資料、写真、地図統計グラフなどを有効に活用している。 ④基本事項を国際環境と関連付けて理解している。	授業観察 小テスト ノートチェック 定期試験
				東アジアの民族運動		
				ヴェルサイユ・ワシントン体制		

二 学 期	冷戦から現代へ	11	経済危機から第二次世界大戦へ	世界恐慌とローズヴェルト	①世界恐慌・全体主義から第二次世界大戦への過程及びその影響についても関心を高める。 ②課題を見出し、多面的に考察している。 ③文献資料、写真、地図統計グラフなどを有効に活用している。 ④基本事項を国際環境と関連付けて理解している。	授業観察 小テスト ノートチェック 定期試験
				ファシズムの台頭		
				経済不況から日中戦争		
				ヒトラーの要求と第二次世界大戦		
	冷戦から現代へ	17	冷たい戦争の時代	新たな対立と協調の模索	①第二次世界大戦後の米ソ両陣営の対立、アジア・アフリカの民族運動と植民地支配からの独立に対する関心を高める。 また、冷戦終結後の地域紛争の原因や歴史的背景を追究し、国際社会の変化や国民国家の課題などに対する関心を高める。 ②課題を見出し、多面的に考察している。 ③文献資料、写真、地図統計グラフなどを有効に活用している。 ④基本事項を国際環境と関連付けて理解している。	授業観察 小テスト ノートチェック 定期試験
				対立する二つの陣営		
				達成されるアジアの独立		
				多極化する世界		
				中東戦争とイスラーム復興		
				米ソの緊張と緩和		
揺らぐアメリカと先進各国の変化						
11	現代に続く世界の動き	グローバル化する社会と経済	①関心と課題意識を持って取り組んでいる。 ②課題を見出し、多面的に考察している。 ③文献資料、写真、地図統計グラフなどを有効に活用している。 ④現代世界の諸課題を日本とのかかわりの中で捉えることができる。	レポート 発表 討論		
		超大国アメリカとイスラーム情勢				
		日本を取り巻くアジアの動き				
三 学 期	個々の学習に対する要求に応じた基本の復習、発展的な学習、総合的な学習	27				
合計時数(50分授業)		105				